

# 新庁舎建設かわら版 ~第2号~

## 第1回新庁舎建設基本計画策定委員会を開催しました

平成27年7月3日(金曜日)午後3時から第1回各務原市新庁舎建設基本計画策定委員会(以下「委員会」といいます。)を開催しました。

委員会の委員長には岐阜大学理事兼副学長の杉戸委員が、副委員長には名城大学副学長の福島委員が選出されました。

市長から杉戸委員長に、新庁舎建設の整備方針となる「新庁舎建設基本計画」策定のため、

本庁舎耐震化基本構想を踏まえ、建設候補

地、規模、機能、その他新庁舎建設に必要な事項についての提言を求める諮問がされました。その後、基本計画策定に向けた委員会の目的や検討の進め方、基本計画に盛り込ま



▲杉戸委員長に新庁舎建設について諮問する浅野市長

れる事項についての確認を行ったほか、事務局から他市事例の紹介、建設候補地や今後の協議日程についての説明がされました。

委員会の議事の概要や資料などは、市ウェブサイトにて公開しています。

次回の委員会の会議の開催については、開催日の1週間前までに市ウェブサイトにてお知らせします。



▲委員会の会議の様子

## 新庁舎建設基本計画に盛り込まれる事項

庁舎の  
位置付け

- ①現庁舎の現状及び課題、新庁舎建設の必要性、新庁舎の基本理念等の整理
- ②上位計画との関連性、整合性の整理

整備計画

- ③新庁舎の建設場所について
- ④新庁舎の導入機能について
- ⑤新庁舎の規模の算定について
- ⑥配置計画に関する考え方について

事業計画

- ⑦概算事業費・財政計画について
- ⑧事業手法について
- ⑨整備スケジュールについて

# 第1回新庁舎の機能について考える市民ワークショップ

新庁舎の機能を考える市民ワークショップ(以下「WS」といいます。)は、市民の皆さんの新庁舎の機能に関するアイデアや意見を活かすため、新庁舎建設基本計画策定委員会で取りまとめられる基本計画案に盛り込み、市に提案することを目的としています。

平成27年7月25日(土曜日)午後1時から第1回WSを開催しました。



▲班ごとにカードに記入した意見を貼ります

## 第1回WSの概要

今回のWSでは、事務局からの説明の後、まず参加された市民の皆さんに「各務原の印象やイメージ」をまじえ自己紹介をしていただきました。その後、3班に分かれて、「今の庁舎」と「新庁舎に期待すること」について議論していただき、最後に各班の代表の方に意見のまとめを発表していただきました。



▲各班の代表者が発表しました



1班



2班



3班

## WSで出された主な意見

市の印象やイメージ	災害が少ない 都会と田舎の良い所が両方ある 元気な街
現庁舎の良いところ	駅に近く立地が良い 案内や窓口の対応が親切
現庁舎の悪いところ	古く中まで光が届かず暗い 狭くて使いにくい 部署の配置がわかりにくい 分散していて不便
新庁舎に期待すること	広くて移動しやすいこと 誰でも気軽に利用できるスペース 明るく開放的 障がい者にもやさしい

## 出前講座「みんなで作る新庁舎」

平成27年度から出前講座に「みんなで作る新庁舎」が新たに加わりました。受講された方から「駐車場を広く」、「誰でも使いやすい庁舎に」、「交通アクセスを良くして欲しい」など様々なご意見をいただいております。申込み方法など詳しくは、いきいき楽習課(058-383-1210)までお問い合わせください。

(平成27年8月発行)

お問い合わせ先

各務原市 企画総務部 管財課 庁舎等建設係  
電話:058-383-1619(直通)